様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

令和　8 年　6 月　17 日

岩手県知事　　達増　拓也 様

提出者

住　所　岩手県一関市東山町長坂字西本町137

氏　名　株式会社那須工業
代表取締役　那須邦雄

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　0191-47-2223

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社那須工業
事業場の所在地	岩手県一関市東山町長坂字西本町137
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06総合工事業
② 事業の規模	前年度完成工事高　506，584千円
③ 従業員数	35名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類 → 委託処分 木くず → 自己中間処理(焼却) → 自己中間処理残さ → 委託処分 木くず → 委託処分 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず → 委託処分 廃プラスチック類 → 委託処分 燃え殻 → 委託処分 繊維くず → 委託処分 紙くず → 委託処分 金属くず → 委託処分 石綿含有産業廃棄物 → 委託処分 水銀使用製品産業廃棄物 → 委託処分

（日本産業規格　A列4番）

岩手県
県南広域振興局
保健福祉環境部
－8.6.22
保セ
第36-21号

（第２面）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項	
	（管理体制図） 代表取締役（産業廃棄物管理責任者） ↓ 各現場担当者（産業廃棄物担当者）

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　7 年度）実績】　別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類_	廃プラスチック類 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず がれき類 紙くず	木くず 繊維くず 水銀使用製品産業廃棄物 石綿含有産業廃棄物
	排　　出　　量_	t	t
	（これまでに実施した取組） **工事現場において、産業廃棄物の分別を徹底している。**		
②計画	【目標】　別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類_	廃プラスチック類 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず がれき類 紙くず	木くず 繊維くず 水銀使用製品産業廃棄物 石綿含有産業廃棄物
	排　　出　　量_	t	t
	（今後実施する予定の取組） **工事現場において、さらに産業廃棄物の分別を徹底する。**		

産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） **廃プラスチック類、木くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類等を確実に現場で分類している。**
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） **更なる、産業廃棄物の分別の徹底。**

（第３面）

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項				
	①現状	【前年度（ 令和　　7 年度）実績】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
		（これまでに実施した取組） —		
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
		（今後実施する予定の取組） —		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項				
	①現状	【前年度（ 令和　　7 年度）実績】　**別紙のとおり**		
		産業廃棄物の種類	**木くず**	
		自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
		自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
		（これまでに実施した取組） **自社焼却により、排出量を減少させる。**		
	②計画	【目標】　**別紙のとおり**		
		産業廃棄物の種類	**木くず**	
		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
		（今後実施する予定の取組） **自社焼却できるものは、自社処理し、減量化に努めたい。**		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　7 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類_		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） _		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） _		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（ 令和　　7 年度）実績】　別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類_	廃プラスチック類 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず がれき類 紙くず	木くず 繊維くず 水銀使用製品産業廃棄物 石綿含有産業廃棄物
	全処理委託量_	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） **産業廃棄物の種類ごとに、中間処理できる業者を選定し、処理委託をしている。**		

②計画	【目標】　別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類_	廃プラスチック類 ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず がれき類 紙くず	木くず 繊維くず 水銀使用製品産業廃棄物 石綿含有産業廃棄物
	全処理委託量_	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（今後実施する予定の取組） **今後も再生利用が可能である産業廃棄物については、再生利用業者へ処理委託する。**		
※事務処理欄			

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

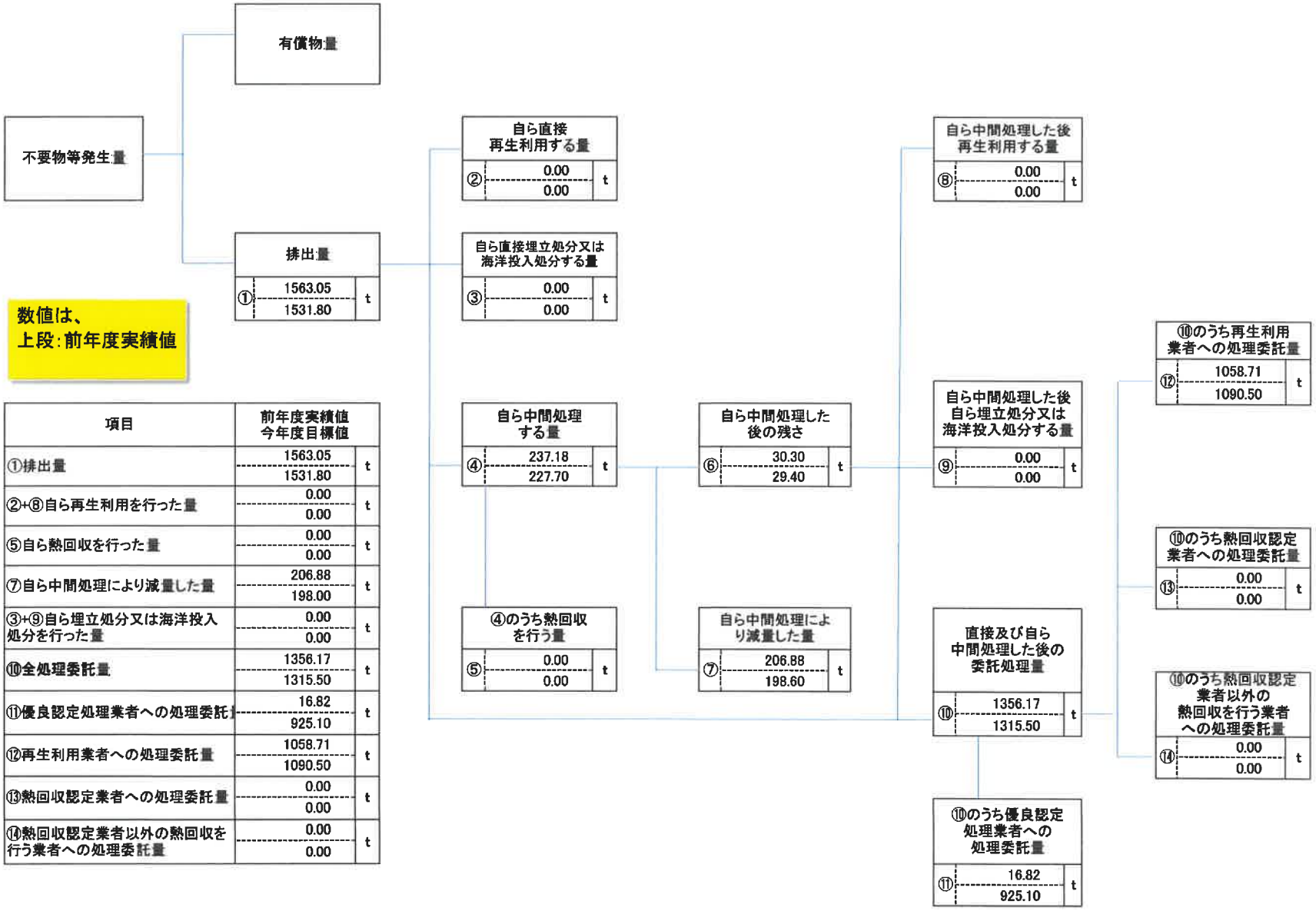
4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

7　※欄は記入しないこと。

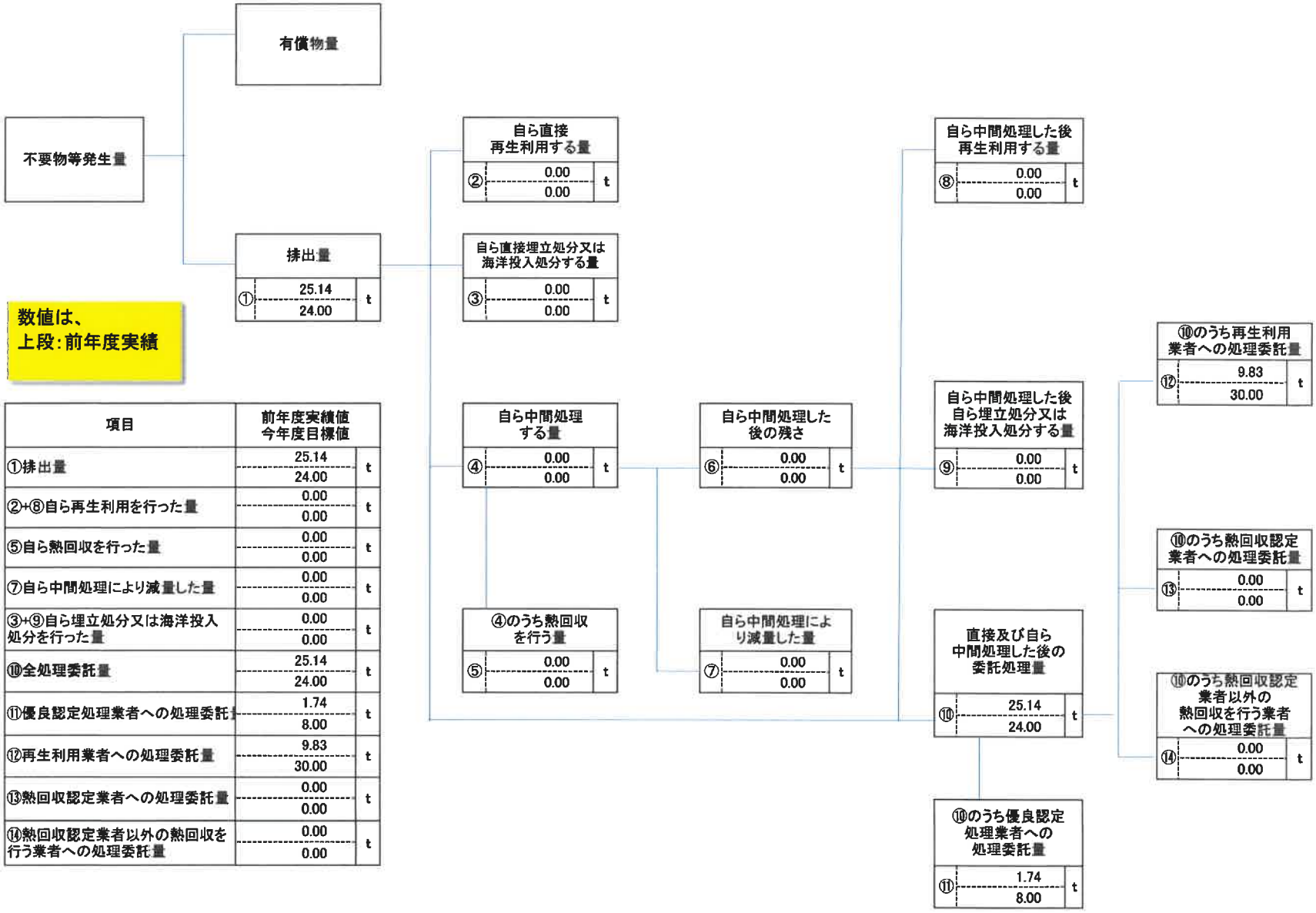
（産業廃棄物の種類： 全体　）



数値は、
上段：前年度実績値

項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	1563.05 1531.80	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 0.00	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00	t
⑦自ら中間処理により減量した量	206.88 198.00	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 0.00	t
⑩全処理委託量	1356.17 1315.50	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	16.82 925.10	t
⑫再生利用業者への処理委託量	1058.71 1090.50	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 0.00	t

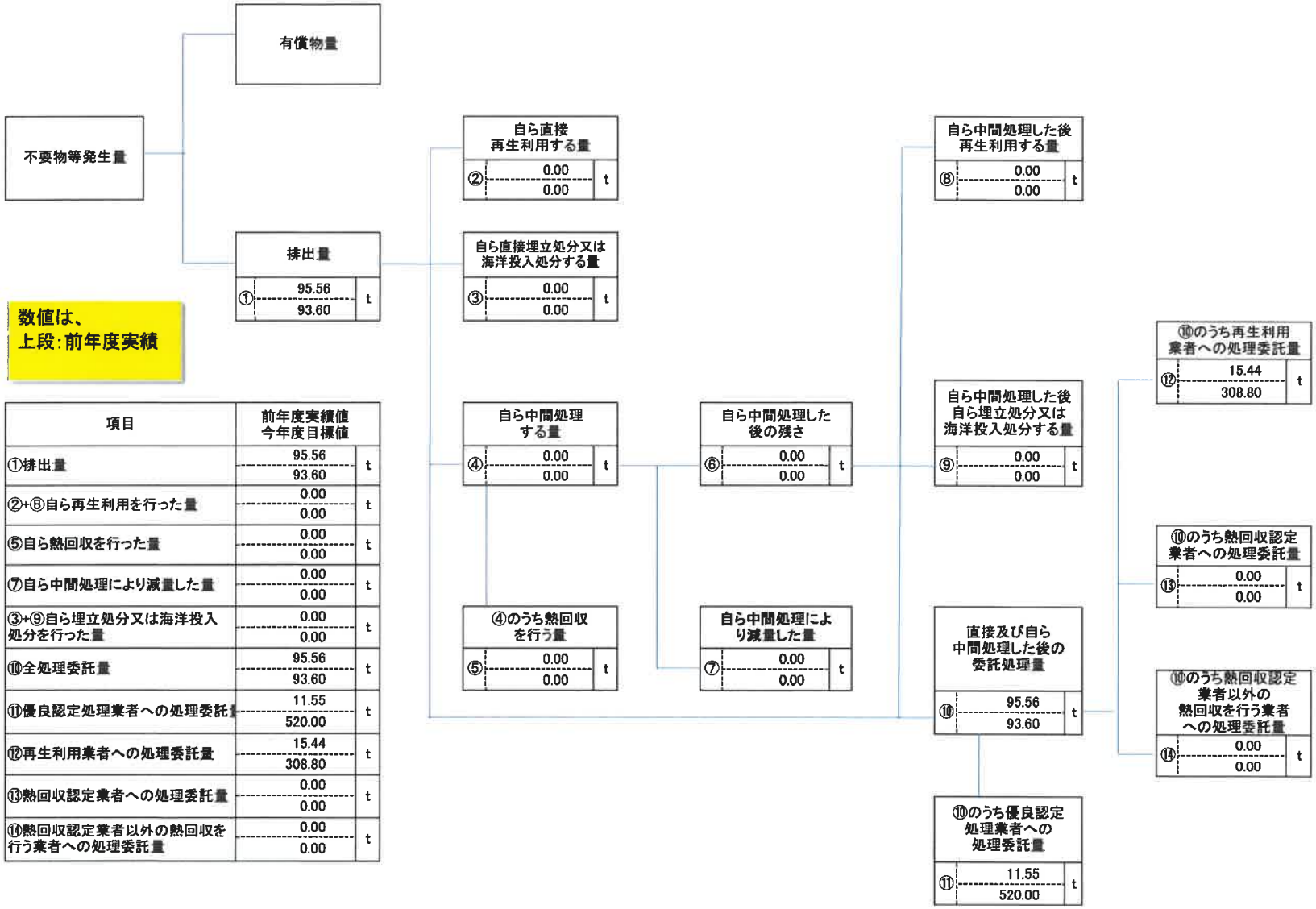
（産業廃棄物の種類　　廃プラスチック　　）



数値は、
上段：前年度実績

項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	25.14 24.00	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 0.00	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 0.00	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 0.00	t
⑩全処理委託量	25.14 24.00	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.74 8.00	t
⑫再生利用業者への処理委託量	9.83 30.00	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 0.00	t

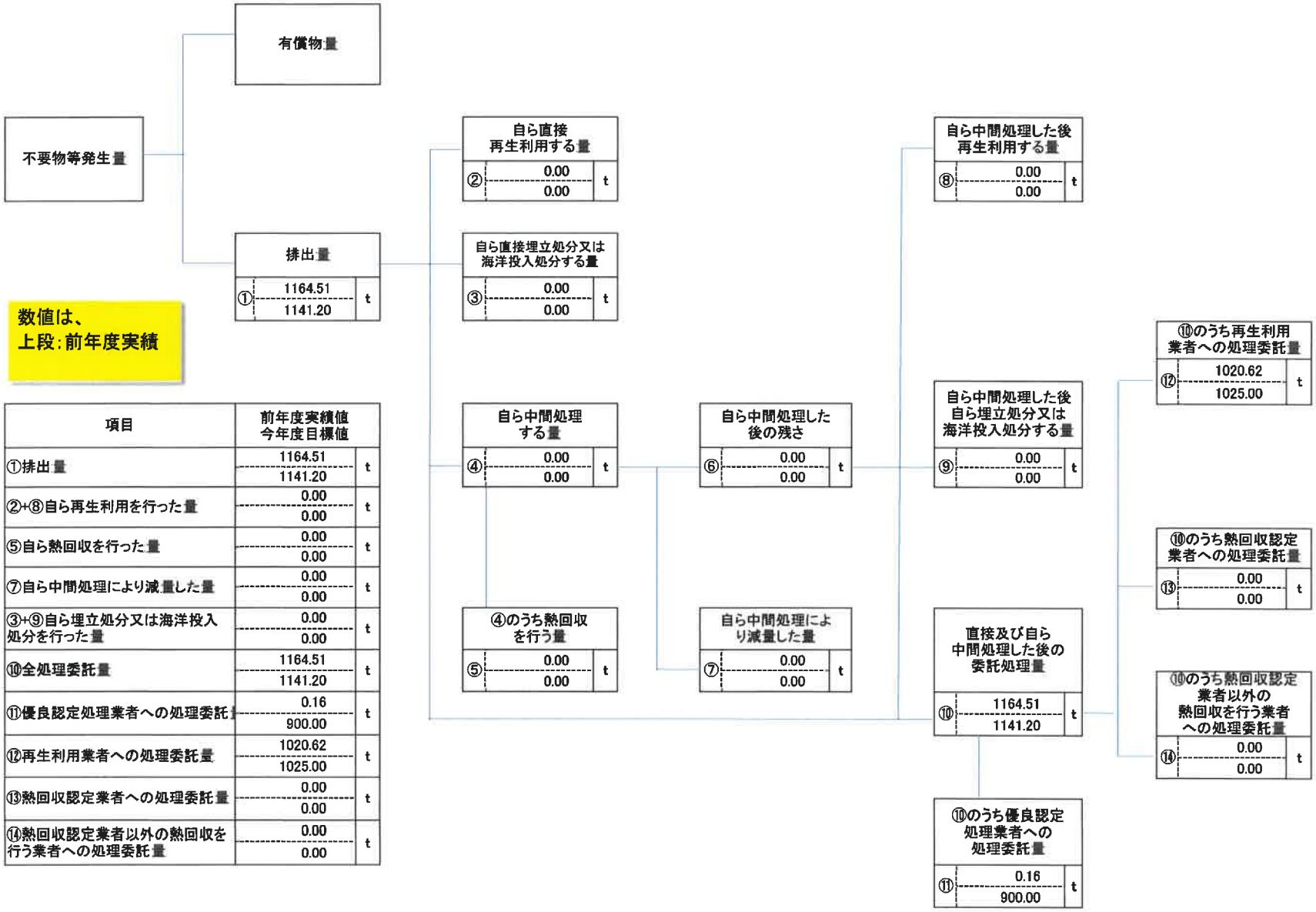
（産業廃棄物の種類： ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず　）



数値は、
上段：前年度実績

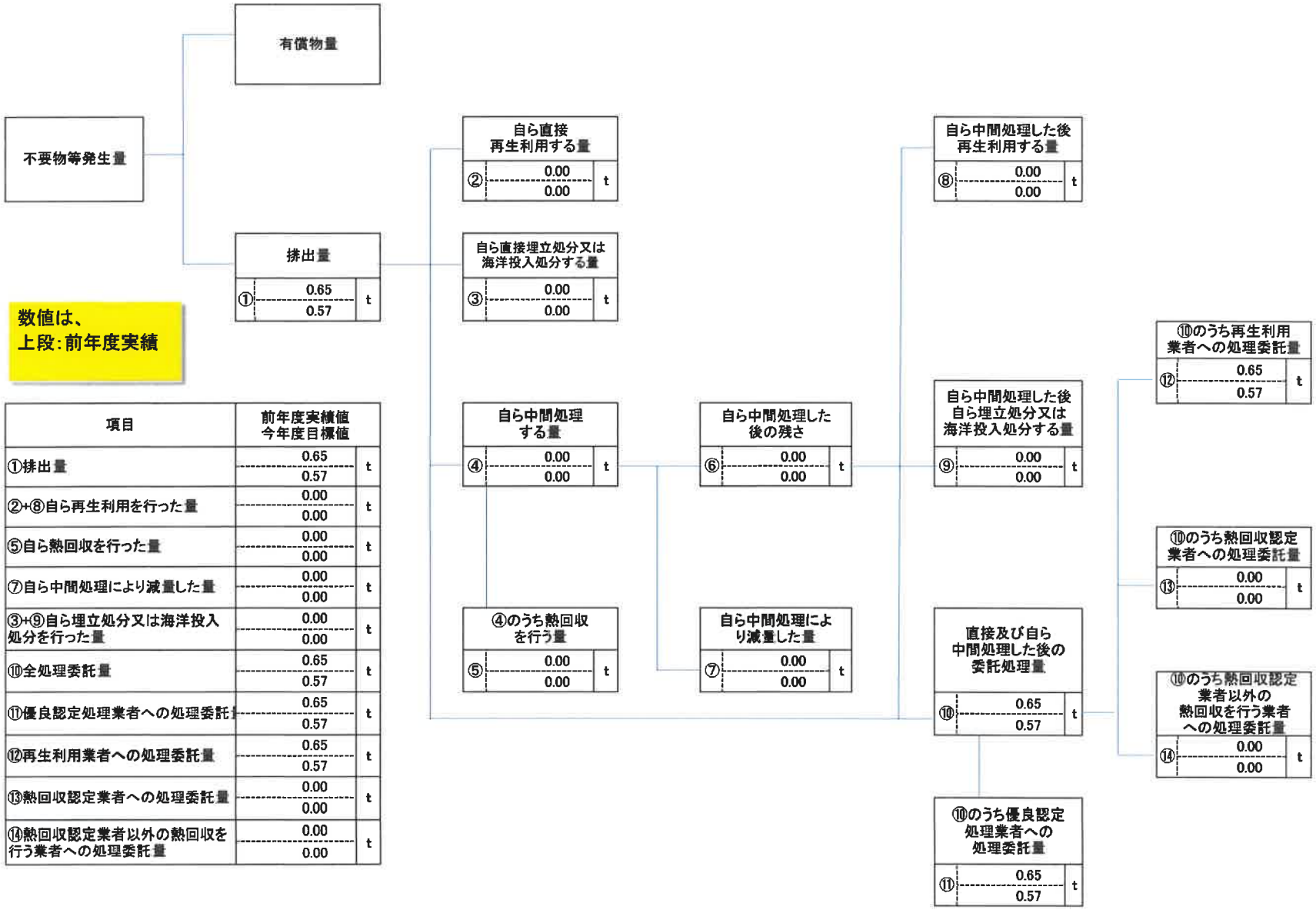
項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	95.56 93.60	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 0.00	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 0.00	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 0.00	t
⑩全処理委託量	95.56 93.60	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	11.55 520.00	t
⑫再生利用業者への処理委託量	15.44 308.80	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 0.00	t

（産業廃棄物の種類　　がれき類　　）



項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	1164.51 1141.20	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 0.00	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 0.00	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 0.00	t
⑩全処理委託量	1164.51 1141.20	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.16 900.00	t
⑫再生利用業者への処理委託量	1020.62 1025.00	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 0.00	t

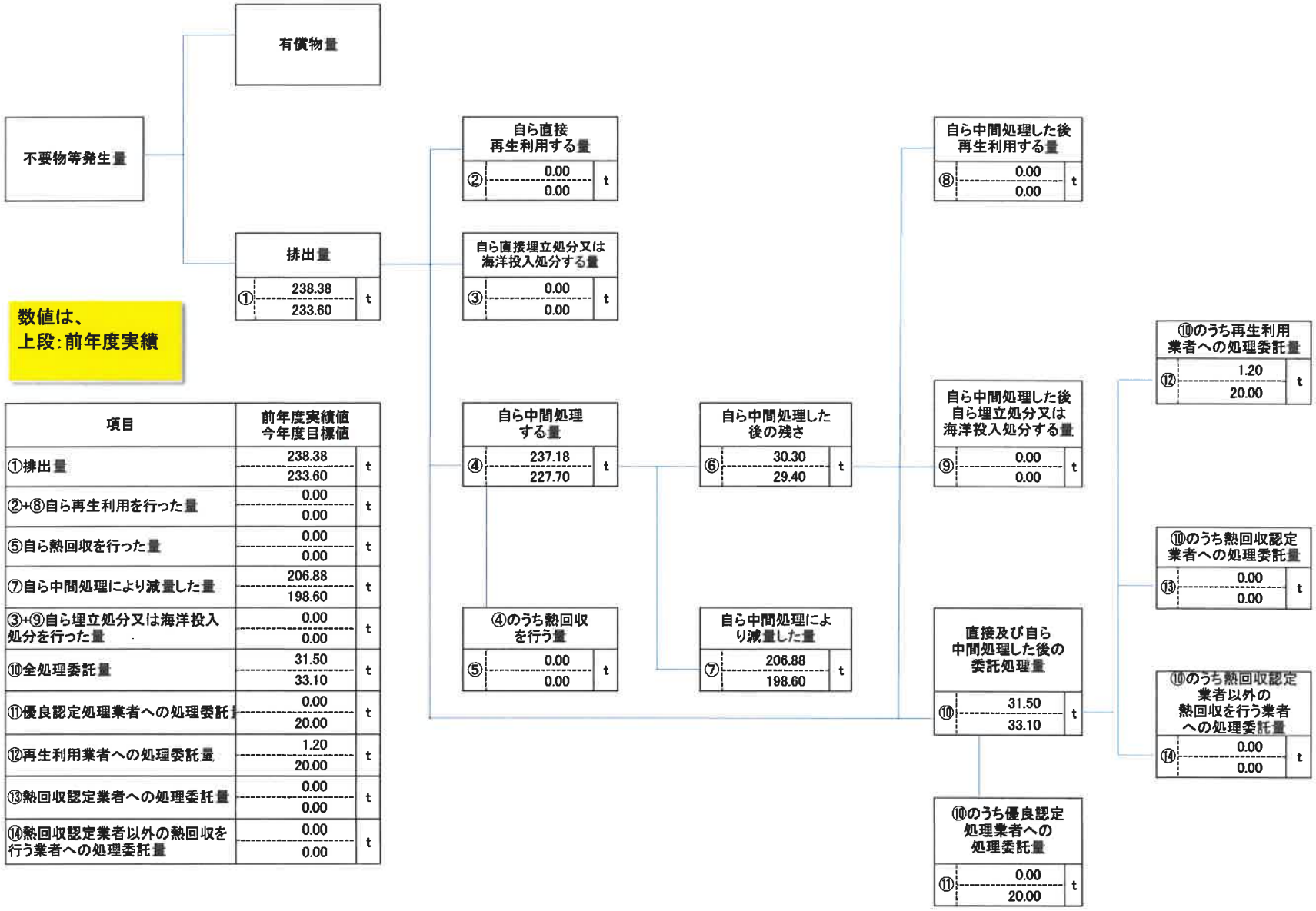
（産業廃棄物の種類　　紙くず　　）



数値は、
上段：前年度実績

項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	0.65 0.57	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 0.00	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 0.00	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 0.00	t
⑩全処理委託量	0.65 0.57	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.65 0.57	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.65 0.57	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 0.00	t

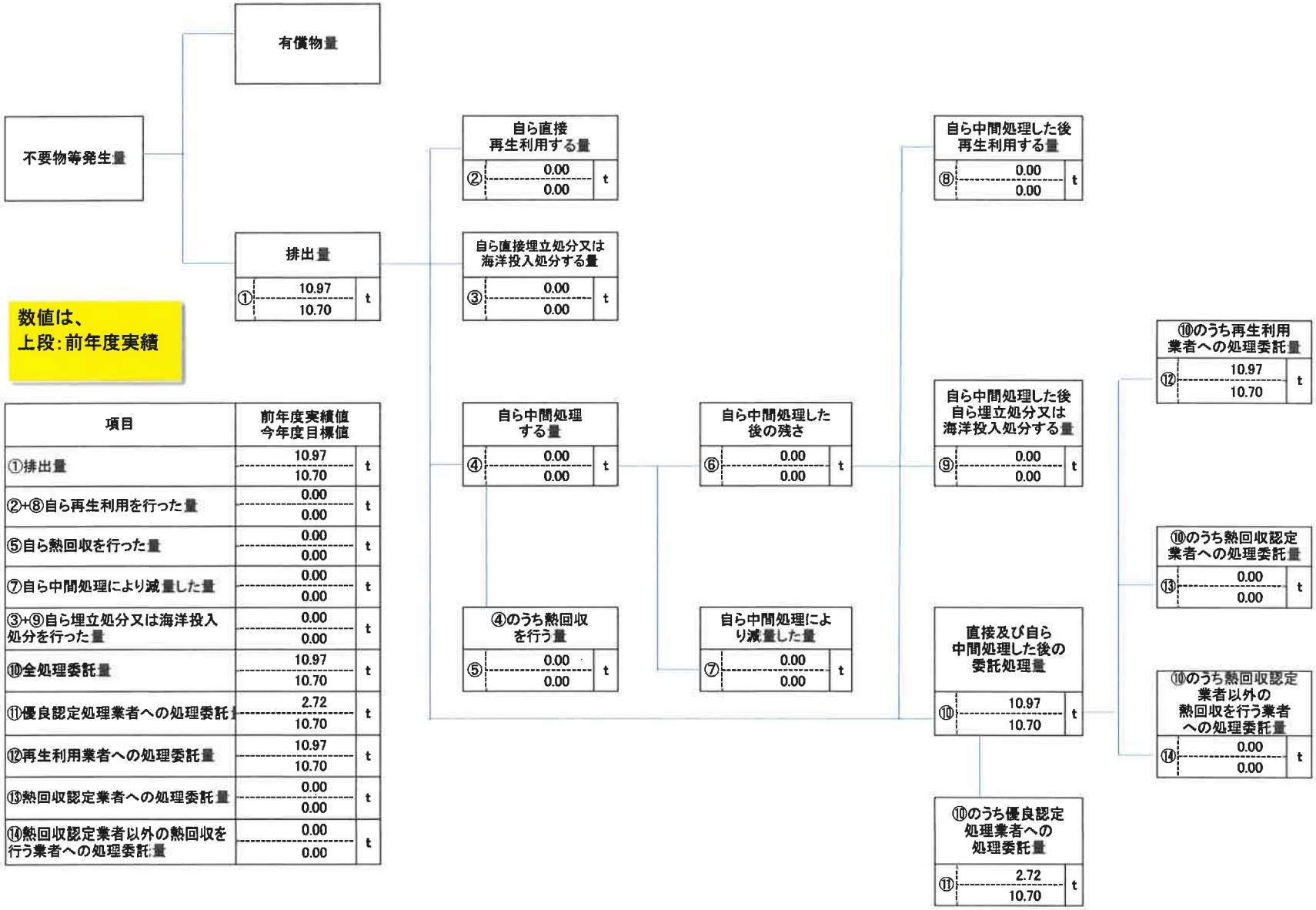
（産業廃棄物の種類　　木くず　　）



数値は、
上段：前年度実績

項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	238.38 233.60	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 0.00	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00	t
⑦自ら中間処理により減量した量	206.88 198.60	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 0.00	t
⑩全処理委託量	31.50 33.10	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 20.00	t
⑫再生利用業者への処理委託量	1.20 20.00	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 0.00	t

（産業廃棄物の種類　　繊維くず　　）

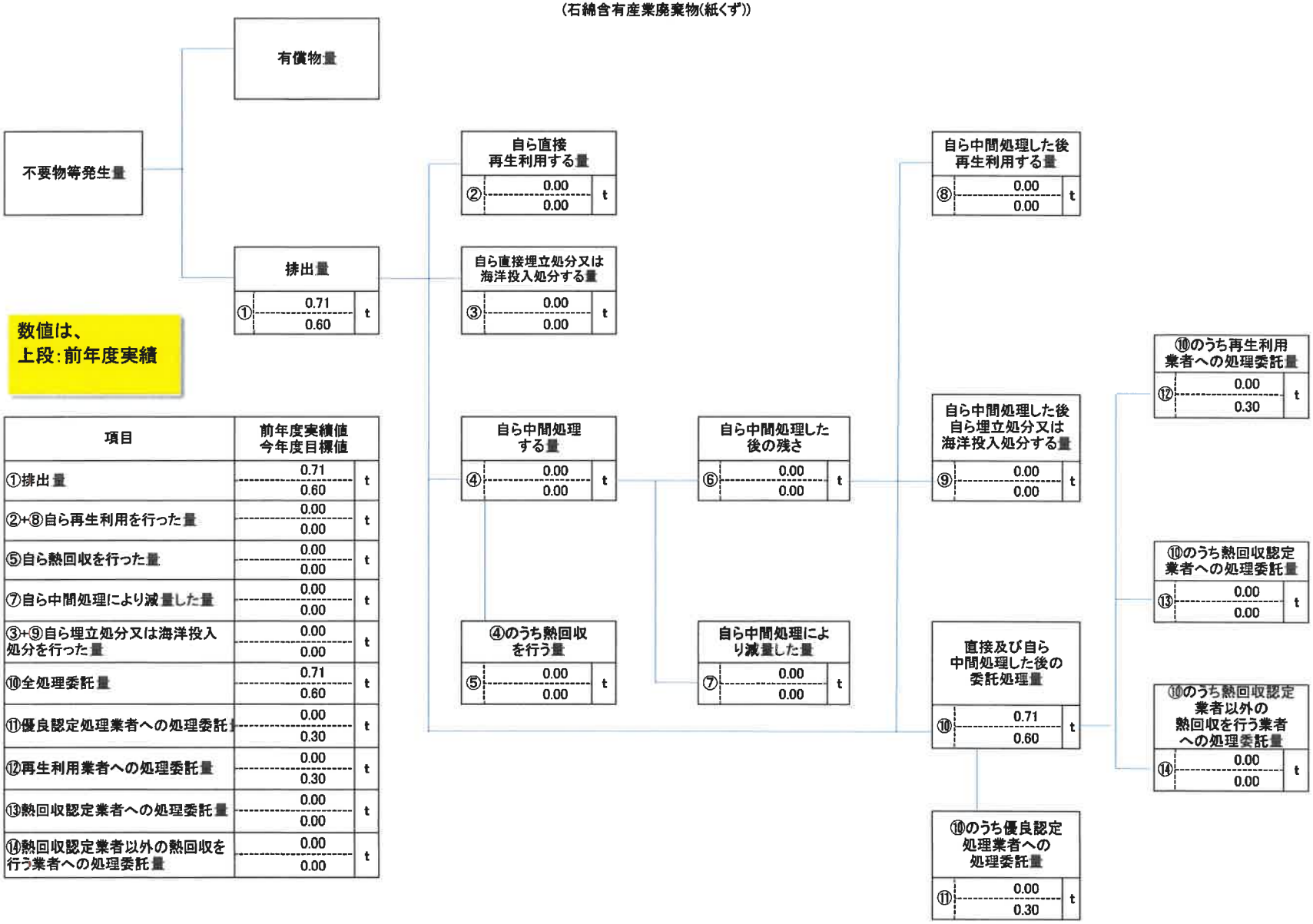


数値は、
上段：前年度実績

項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	10.97 10.70	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 0.00	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 0.00	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 0.00	t
⑩全処理委託量	10.97 10.70	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	2.72 10.70	t
⑫再生利用業者への処理委託量	10.97 10.70	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 0.00	t

（産業廃棄物の種類　　それ以外　　）

（石綿含有産業廃棄物(紙くず)）

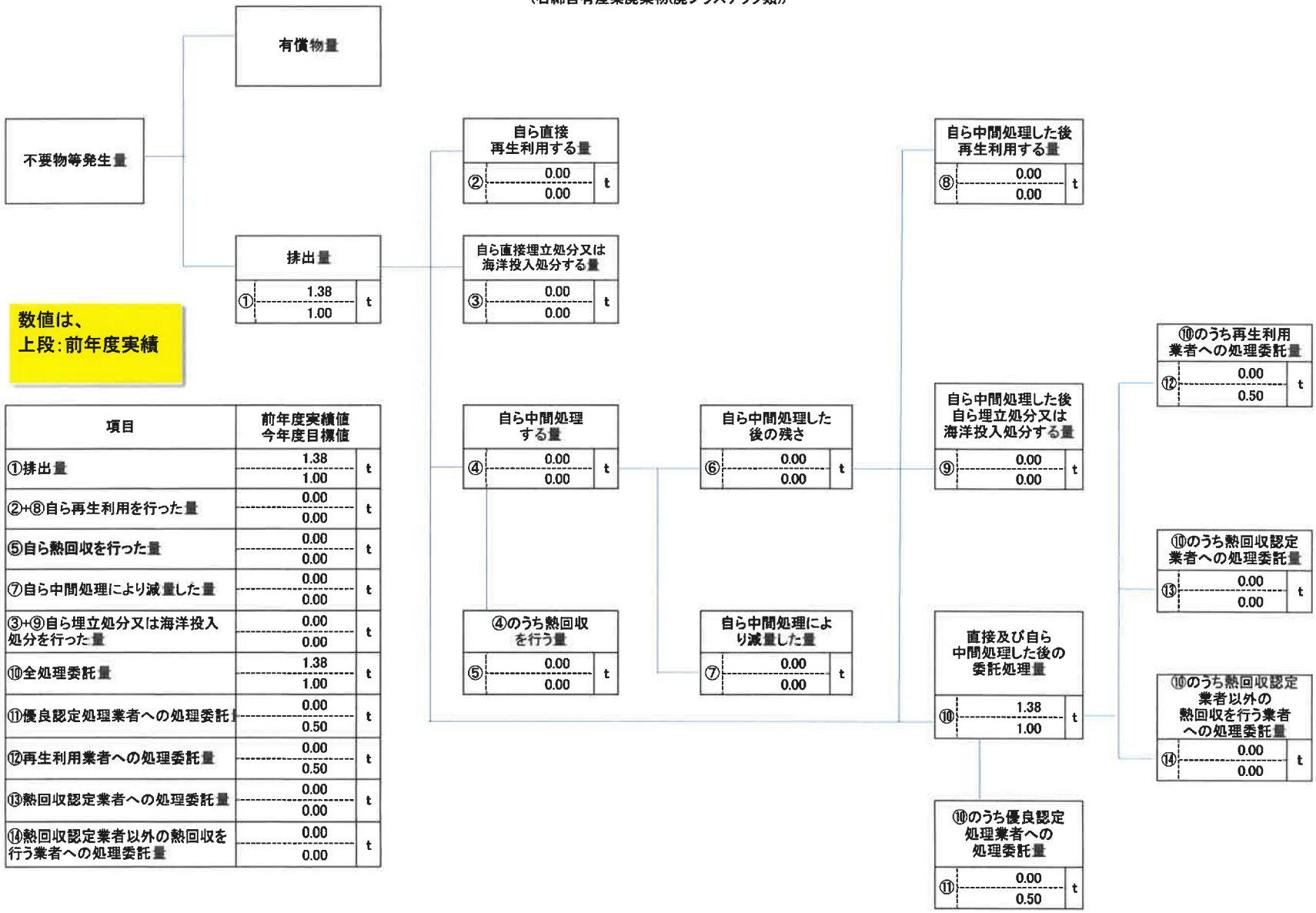


数値は、
上段：前年度実績

項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	0.71 0.60	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 0.00	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 0.00	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 0.00	t
⑩全処理委託量	0.71 0.60	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 0.30	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 0.30	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 0.00	t

（産業廃棄物の種類　　それ以外　　）

（石綿含有産業廃棄物(廃プラスチック類)）

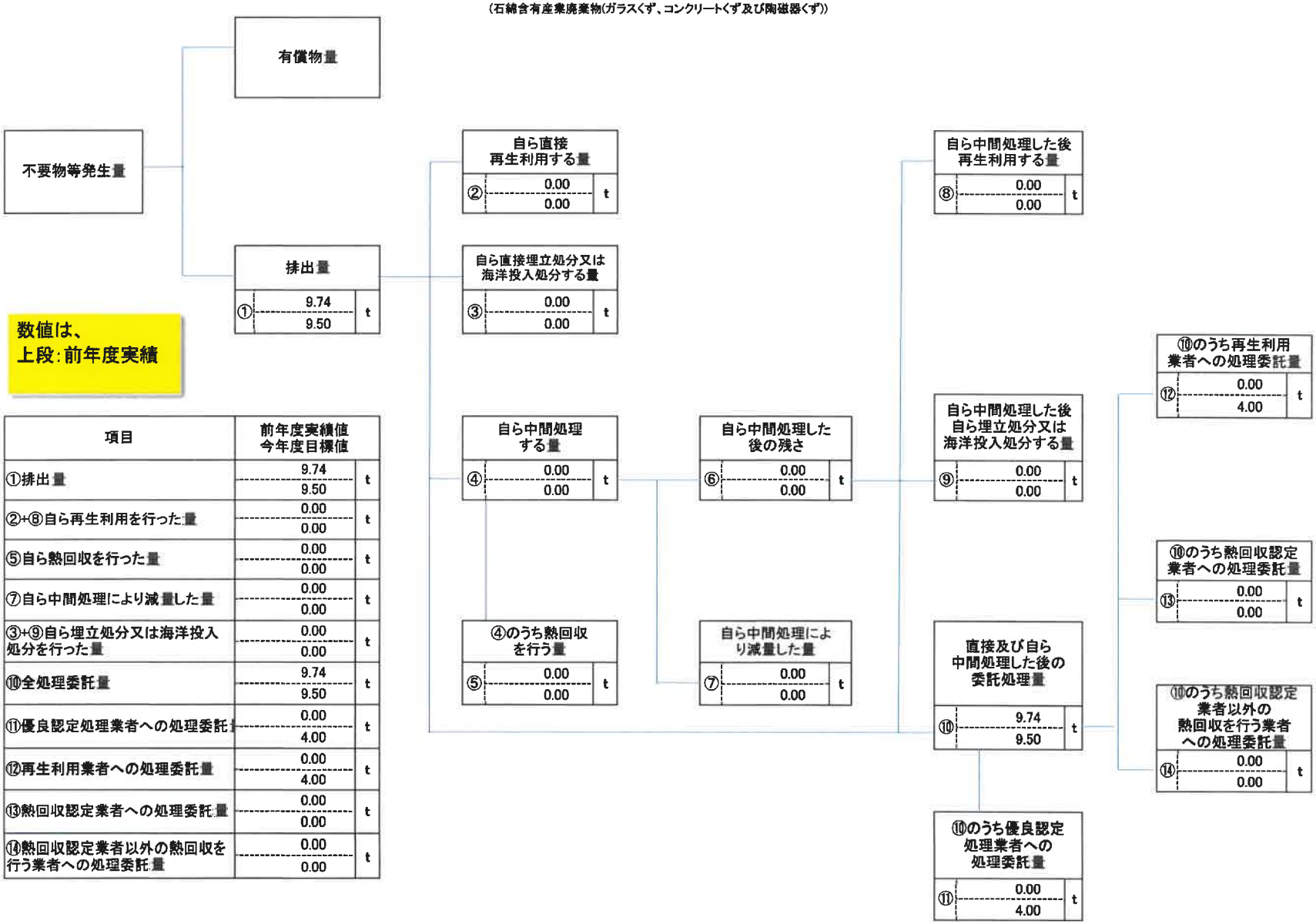


数値は、
上段:前年度実績

項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	1.38 1.00	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 0.00	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 0.00	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 0.00	t
⑩全処理委託量	1.38 1.00	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 0.50	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 0.50	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 0.00	t

（産業廃棄物の種類　　それ以外　　）

（石綿含有産業廃棄物(ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)）

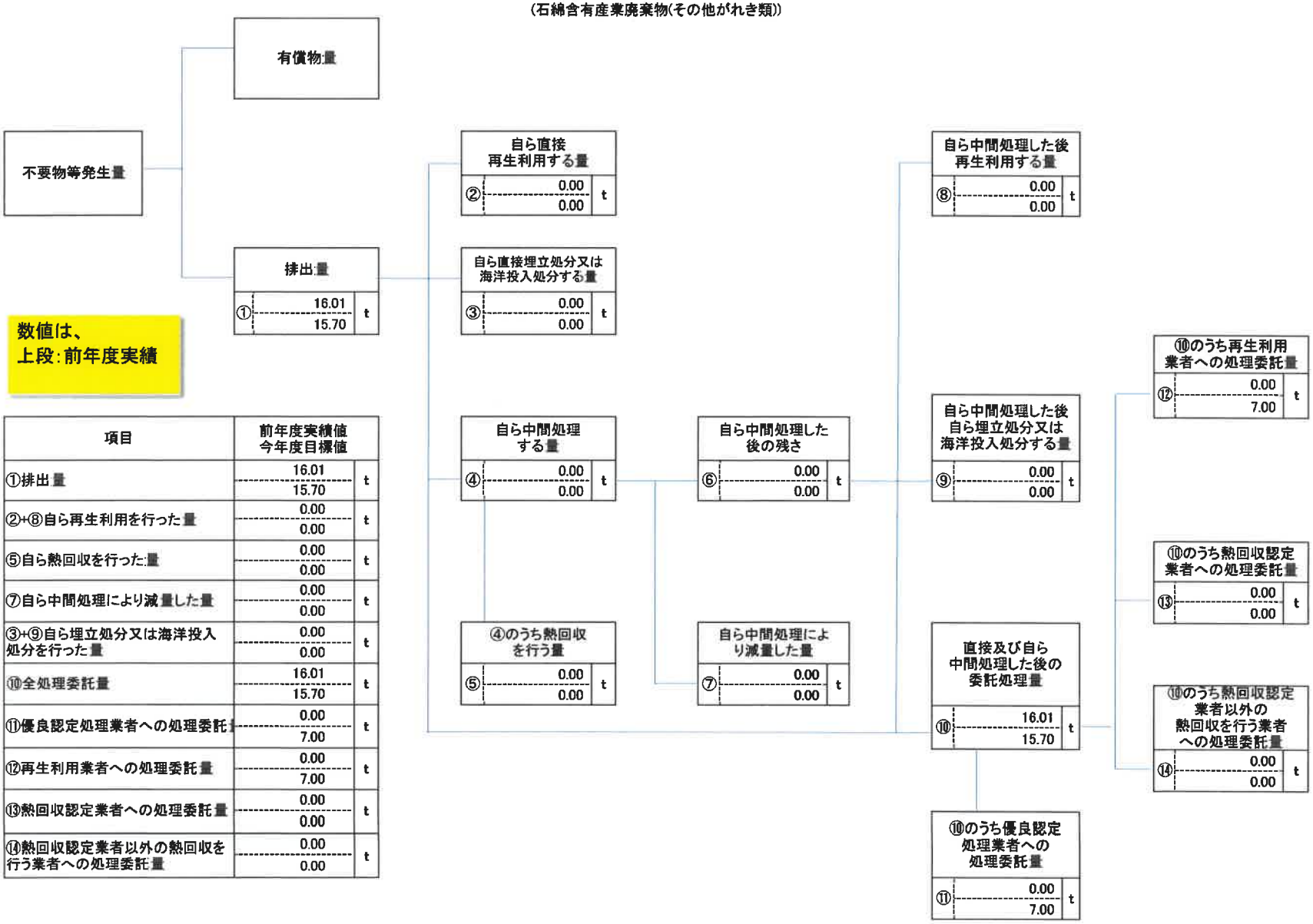


数値は、
上段：前年度実績

項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	9.74 9.50	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 0.00	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 0.00	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 0.00	t
⑩全処理委託量	9.74 9.50	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 4.00	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 4.00	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 0.00	t

（産業廃棄物の種類　　それ以外　　）

（石綿含有産業廃棄物(その他がれき類)）

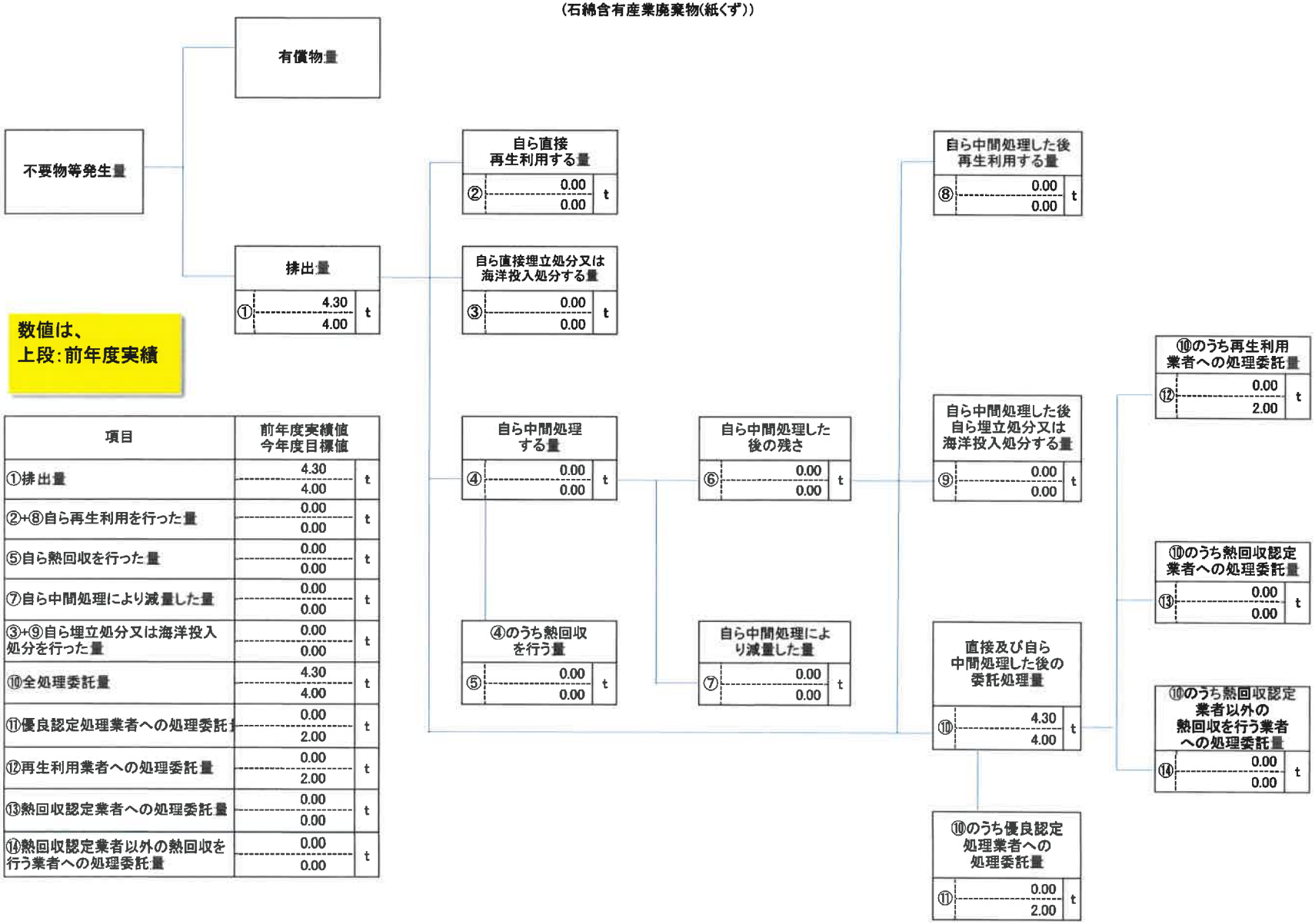


数値は、
上段：前年度実績

項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	16.01 15.70	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 0.00	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 0.00	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 0.00	t
⑩全処理委託量	16.01 15.70	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 7.00	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 7.00	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 0.00	t

（産業廃棄物の種類　　それ以外　　）

（石綿含有産業廃棄物(紙くず)）



数値は、
上段：前年度実績

項目	前年度実績値 今年度目標値	
①排出量	4.30 4.00	t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.00 0.00	t
⑤自ら熱回収を行った量	0.00 0.00	t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.00 0.00	t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.00 0.00	t
⑩全処理委託量	4.30 4.00	t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.00 2.00	t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.00 2.00	t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.00 0.00	t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 0.00	t